## ご 挨 拶

財団法人愛媛県体育協会会長 大 亀 孝 裕

投げの村上幸史選手、サッカーの長友佑都選手などがそのよい例であり、 がっています。六年後に愛媛国体開催を控え、大変心強い限りです。 最近、 愛媛県出身の選手が国際舞台で大活躍をしています。 スノーボードの青野令選手、 彼らの活躍に県民は一喜一憂し、 柔道の浅見八瑠奈選手、 大いに盛り上 やり

合した新しい芸術文化を全国に発信するだけでなく、「スポーツ俳句」を愛媛ブランドとして定着させることを目指して 子規の野球殿堂入りを記念して創設された「スポーツ俳句大賞」は、 今回で九回目を迎え、スポーツと文化が融

おります。

子舗、 句 り厚くお礼を申し上げます。 会をはじめ審査員の方々、各賞・宿泊券・松山銘菓等をご寄贈いただきました報道関係団体、 八都道府県からの応募があり、 今回応募いただいた俳句は、 毎年のことでありますが、 部門は六十五点 この他にも協力・協賛・後援をいただきました団体・企業等の関係の皆様方のご支援によるものであります。心よ (計四千二百十九句・作品) 「第九回えひめスポーツ俳句大賞」 一般の部で二千二百六十一句、ジュニアの部で一千八百九十三句、ハイブリッド 「スポーツ俳句」という文化が徐々にではありますが、全国に浸透してきたといえます。 と前回より多くの応募をいただきました。さらに、地域的にも全国三十 がこのように盛大に開催できましたのは、 有名ホテル・旅館、 愛媛県俳句協 (写真俳 有名菓

に敬意を表します。 が 「スポーツ俳句」という新しい文化が根付き、大きく育っていくことを祈念して挨拶といたします。 きあり、 今回からは審査員の先生方も一新され、「スポーツ俳句」の新たな幕開けでもありました。今回も多数のご応募 審査員の先生方もご苦労されたことと思います。 回を重ね、より多くのスポーツファンや俳句愛好者の皆様に関心を寄せていただくことで日本中に たくさんの素晴らしい作品をお寄せいただいた応募者の